

特集展示室 2階歴史文化展示ゾーン内

長崎の歴史や文化に関する多彩なテーマを設け、当館が収蔵する資料を中心に紹介する小企画展を行っています。
展示スケジュールは公式ホームページでご確認ください。



長崎奉行所ゾーン

江戸時代の図面などをもとに長崎奉行所立山役所を復元。長崎奉行所関連資料や奉行所旧蔵のキリシタン関連資料(国指定重要文化財)を展示しています。

毎週日曜日の11:00、13:30、14:30、15:30には御白州で犯科帳を題材にした寸劇を上演。



町屋 2階歴史文化展示ゾーン内

4月

桃の節句 ～4/20 ㊄

端午の節句
4/22 火～6/15 ㊄

5月

6月

七夕
6/17 火～7/21 ㊄

7月

お盆
7/23 水～8/17 ㊄

8月

中秋
8/19 火～9/15 ㊄

9月

くんち
9/17 水～10/19 ㊄

10月

冬至
10/21 火～12/25 木

11月

12月

正月
12/26 金～1/18 ㊄

2026
1月

節分
1/20 火～2/15 ㊄

2月

桃の節句
2/17 火～

3月

江戸時代の長崎の商家を復元し、川原慶賀が描いた年中行事絵を参考に、長崎の催事料理や飾りを再現展示しています。



食文化体験

季節の行事に合わせた伝統料理の試食を通して、地域の風土や歴史に育まれた長崎独特の食文化に対する理解を深めます。

4月 ----- 端午の節句
9月 ----- くんち料理
12月 ----- 正月料理
1月 ----- 節分
2月 ----- 桃の節句

会場 / 2階常設展示室・イベントの間立山亭
時間 / 17:00～18:00
講師 / 田中真一郎氏
(長崎調理龍友つくし会)
定員 / 各回20名
料金 / 2,000円～3,000円(予定)
※詳細・お申込みは公式ホームページをご覧ください。



観覧料 ※入館は無料です。常設展・企画展は別途観覧料が必要です。

常設展(歴史文化展示ゾーン・長崎奉行所ゾーン)	
大人 630円(500円)	小中高生 310円(250円)

※〈 〉内は15名以上の団体料金です。 ※企画展の観覧料は内容によって異なります。
※長崎県内の小・中学生、長崎れきぶん友の会、キャンパスメンバーズは無料です。
※学校行事の一環として、長崎県内の小・中・高・特別支援学校が利用する場合は引率の教員を含め無料です。
※障害者手帳(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳)保持者及び介護者1名は常設展は無料です。 ※障害福祉サービス受給者証、地域相談支援受給者証、特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の保持者及び介護者1名は常設展は無料です。 ※認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料です。

開館時間

展示ゾーン	4月～11月 8:30～19:00(最終入館18:30) 12月～3月 8:30～18:00(最終入館17:30) 1月1日～3日 10:00～18:00(最終入館17:30)	※状況により変更になる場合があります
ミュージアムショップ	9:00～18:00 (1月1日～3日 10:00～18:00)	
伝統工芸体験工房・貸工房	10:00～17:00 ※博物館休館日、年末年始(12月28日～1月3日)は休業	
ミュージアムレストラン 銀嶺	4月～11月 オープン 10:30 ラストオーダー 19:00 12月～3月 オープン 10:30 ラストオーダー 18:00(ご利用は21:00まで)	
資料閲覧室	9:30～18:00(最終請求17:30) ※博物館休館日、年末年始(12月28日～1月3日)は休業	

休館日 毎月第1・第3月曜日(祝日の場合は翌日)、12月28日～31日
※その他メンテナンス等のため休館する場合があります。

長崎れきぶん友の会 博物館を身近にご利用いただける「友の会」では、地域の皆様にご満足いただけるよう様々な特典を設けています。

個人会員 5,200円	特典 ●常設展無料 ●当館主催企画展無料 ●ショップ・レストランの割引など
賛助会員 52,000円(一口)	特典 ●同伴1名まで常設展・当館主催企画展無料 ●当館主催企画展チケット(一口50枚)を進呈など

アクセス・駐車場

●路面電車利用
「桜町」下車、徒歩5分
「市役所」下車、徒歩7分

●路線バス
「歴史文化博物館」下車、徒歩3分

●長崎自動車道
「長崎芒塚IC」より
諏訪神社方面へ10分

○駐車場(有料)
一般車両:62台
大型観光バス:5台

Googleマップ



〒850-0007 長崎市立山1-1-1
[TEL] 095-818-8366 [FAX] 095-818-8407
[ホームページ] <https://www.nmhc.jp/>

2025

年間スケジュール 2025.4→2026.3 ANNUAL SCHEDULE



長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture



つながる琳派スピリット 神坂雪佳

2025年4月19日(土)～6月1日(日)



神坂雪佳『百々世草』より「狗児」 細見美術館蔵

神坂雪佳（1866～1942）。彼は近代京都において図案家、画家として染織、陶芸、漆芸から室内装飾、造園と幅広く活躍しました。本展では、雪佳が手本とした江戸時代の琳派の美の潮流をたどり、暮らしを彩るデザインを生み出した近代琳派・神坂雪佳の多彩な世界をご紹介します。雪佳デザインの長崎くんちの傘鉾垂（築町・綴織織帝菊）も必見です。

妖怪・おばけ浮世絵展

7月5日(土)～8月24日(日)



歌川国芳「相馬の古内裏・滝夜叉姫と大骸骨」個人蔵

幕末期に巻き起こったおばけブームの影響は、浮世絵にも及びました。現世を恨んで現れる幽霊、災いをもたらす怨霊、人をたぶらかす猫や狸、狐などの獣たち。おばけ絵は江戸時代の人々の娯楽であり、遊びの世界でもあったことでしょう。奇々怪々なおばけとの出会いをお楽しみください。

ポケモン×工芸展—美とわざの大発見—

9月12日(金)～12月7日(日)



©2025 Pokémon. ©1995-2025 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

2023年の国立工芸館を皮切りに、アメリカでの公開を経て、日本各地を巡回する話題の展覧会がついに九州に初上陸。人間国宝から注目の若手まで、現代日本の工芸を代表する20名のアーティストが、多種多様な素材と技法でポケモンに挑んで生まれた珠玉の作品約80点を紹介します。日本が誇る工芸とポケモンの魅力を満喫してください。

長崎遊学

2026年1月17日(土)～3月4日(日)



「長崎港之図」当館蔵

海外交流が厳しく制限された江戸時代、長崎は異国文化に直接触れる憧れの地でした。長崎を訪れた遊学者たちによって異国文化は各地へ伝えられ、日本の文化や社会に大きな影響を与えています。「長崎遊学」を通じて、江戸時代の「知」のネットワークをご紹介します。



特集展示（2階特集展示室）

江戸時代の五島列島

4月23日[水]～6月22日[日]

福江・富江・平戸の三藩によって治められていた江戸時代の五島列島。異国船が通航し、捕鯨が活況を呈した海に囲まれた、「国境の島々」五島の姿を紹介します。



田宮通善「五島に於ける鯨捕泊革図説」当館蔵

せんすのある展覧会

7月1日[火]～8月31日[日]

この夏は、扇子や扇面をテーマにした長崎ゆかりの書画、工芸作品をご紹介します。爽やかな風を感じる「せんす」のある展覧会をぜひお楽しみください。



平戸・三川内焼「扇面おしり図掛花生」当館蔵

くんち三九一年展

9月3日[水]～10月13日[月祝]

寛永11年(1634)にはじまり、国際貿易港・長崎の繁栄とともに発展してきた諏訪神社の秋の大祭・長崎くんちを絵画や絵葉書、衣装、今年の踊町ゆかりの資料などから紹介し、その魅力に迫ります。



「諏訪祭礼図屏風」(右隻) 当館蔵

れきぶんコレクション20年

10月22日[水]～12月14日[日]

今年、開館20周年を迎える「れきぶん」こと長崎歴史文化博物館。館のコレクションから新規収蔵、修復、他館での展示など「れきぶん」で歴史を積み重ねてきた資料をご紹介します。



「泰西王侯図屏風」(左隻) 当館蔵

長崎学のあゆみ

12月18日[木]～2月15日[日]

「長崎学」は、郷土史家古賀十二郎に代表される先人たちが長崎の歴史文化について、資料を守り、調査研究を積み重ね、現在まで発展してきました。長崎学のこれまでのあゆみについて紹介します。



「古賀十二郎氏関係写真アルバム」当館蔵

長崎の歴史と文化

2月21日[土]～4月19日[日]

長崎歴史文化博物館は、海外交流をテーマとするミュージアムの中でも屈指のコレクションを誇ります。これらのコレクションの中から、貴重な作品・資料を紹介します。



「南蛮人來朝之図」(左隻) 当館蔵